

令和6年度 特定健診・がん検診のお知らせ

対象者・検査内容		対象者	検査内容	集団	個別
特定健診		① 30歳以上の国保加入者 ② 75歳以上の方 ③ 生活保護受給者 ④ 社会保険の被扶養者 (受診券が必要) ※受診券や費用については、加入されている保険証の発行元にご確認ください。検査項目により、自己負担が発生する場合があります。	・身体測定 ・血圧測定 ・尿検査 ・診察 ・心電図 ・眼底検査 ・採血 (脂質、肝機能、貧血、血糖、腎機能、尿酸)	○	×
がん検診	胃がん	30歳以上の方 『胃がん検診について』	集団:エックス線(バリウム) 個別:内視鏡(胃カメラ)	○	○
	肺がん	・大間病院の胃カメラは50歳以上。 ・令和5年度に大間病院で胃カメラ検診を受けた方は、カメラ・バリウムともに受けられません。	胸部エックス線		
	大腸がん		便潜血検査(検便)		
	肝炎ウイルス	40歳以上 (過去に検査したことがない方)	採血		
婦人科検診	子宮頸がん	20歳以上の女性	細胞採取	○	○
	乳がん	40歳以上の女性 ※2年に1回 (昨年受診の方は対象外)	マンモグラフィ	○	×
	骨密度検査	30歳以上の女性	DXA法 (腕で測定します)	○	×
その他	風しんの抗体検査	昭和37年度～昭和53年度生まれの男性 ※風しんの抗体検査クーポンを未使用の方	対象者には4月中に個別に案内を送付します	○	○

全国健康保険協会(協会けんぽ)に加入されている被扶養者の特定健診について

被扶養者の保険証をお持ちの方へのお知らせです

【 受診対象年齢 】 40歳～74歳

※R7.3.31までに40歳になる方
～75歳の誕生日前日まで

【 健診日 】

- 受診券があれば、大間町の特定健診を利用することができます。がん検診(町民無料)を合わせて受診することも可能です。
- 特定健診について、身体測定、血圧、尿検査、血液検査等を受ける場合には無料。これ以外の項目を追加し受ける場合は自己負担となります。

【 申込先 】 大間町役場 健康づくり推進課

☎31-0350



赤字で「特定健診受診券在中」と書いています！

協会けんぽでは、4月中に、「黄色い封筒」で「受診券」を郵送するそうです。

【 受診時に必要なもの 】 受診券・保険証

集団健診
会場にバスが来ます

	場所	受付時間				
		7:00～9:00			(昼)12:30～14:30 (夕)16:00～18:00	
		特定健診	がん検診	定員	婦人科検診	定員
5月16日 (木)	開発センター	○	○	各回 120人 程度	○ (昼)	120人
5月21日 (火) 漁業従事者優先		○	○			
6月 6日 (木)	奥戸交流館	○	○		○ (昼)	120人
6月11日 (火)		○	○			
7月12日 (金)	未定 決まり次第広報掲載	○	○		○ (夕)	120人
8月23日 (金)		○	○		○ (昼)	120人
9月28日 (土)		○	○			

【料金】 すべて無料

- がん検診は、保険証の種類に関係がなく、大間町民であれば無料で受けられます。
- 特定健診について、社会保険の被扶養者は、受診項目により別途料金がかかる場合があります。
- **令和6年度**に特定健診・がん検診を受診できる回数は、種類ごとに1人1回です。

【受け方】

- ① 役場健康づくり推進課に予約する (☎ 31-0350)
- ② 健診日の1～2週間前に案内・問診票が届く
- ③ 当日、割り当てられた時間に受診する
- ④ 健診後、1ヶ月程度でご自宅に結果が郵送される

お申し込み方法



電話または申込用紙にて、お申しください。
※申込用紙は、広報に折込していますので、ご利用ください。

個別健診
下記の医療機関で
受診します

	内容	申込方法	料金
大間病院	胃がん 肺がん 大腸がん 肝炎ウイルス	大間病院 (☎ 37-2105) に電話で申し込む。 ※病院で直接申込する場合は、診察室ではなく、 玄関すぐの受付にお申しください。 【注意】 ● 大間病院の胃がん検診は、胃部内視鏡 (胃カメラ) 検査です。2年に1回です。 ● 胃カメラのがん検診を受けた場合、翌年のがん検診はバリウム、胃カメラともに受診できません。	大間町民は無料 保険証の種類は 関係ありません。
むつ総合病院 北村医院	子宮頸がん	① 役場健康づくり推進課 (☎ 31-0350) に電話 で申し込む ② 健康づくり推進課から、受診券が届く ③ 希望する医療機関に電話予約する	

【結果について】 個別がん検診の結果は、役場から本人に郵送されます。

【問合せ先】 大間町健康づくり推進課 ☎0175-31-0350